

社会資本総合整備計画（水の安心・安全基盤整備） 事後評価書（中間評価書）

平成27年3月31日

計画の名称	全県下水道化計画									
計画の期間	平成22年度～平成25年度（4年間）				交付対象	富山県、富山市、高岡市、魚津市、氷見市、滑川市、黒部市、砺波市、小矢部市、南砺市、射水市、上市町、入善町、朝日町、中新川広域行政事務組合				
計画の目標	①下水道を整備することにより、快適な暮らしを実現し良好な水環境を創造する。									
計画の成果目標（定量的指標）	①下水道を利用できる人口の割合を79%（H21年度末）から82%（H25年度末）に増加させる。									
定量的指標の定義及び算定式								定量的指標の現況値及び目標値		備考
								当初現況値 （H22当初）	最終目標値 （H25末）	
① 下水道処理人口普及率（%） =（下水道が整備され供用開始された区域内の定住人口）／（行政人口）								79%	82%	
全体事業費	合計 （A+B+C）	43,337 百万円	A	39,087 百万円	B	52 百万円	C	4,198 百万円	効果促進事業費の割合 C／（A+B+C）	9.7%
<b>事後評価（中間評価）</b>										
○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期										
事後評価（中間評価）の実施体制					事後評価（中間評価）の実施時期					
富山県土木部都市計画課					平成27年3月					
					公表の方法					
					富山県ホームページ					
<b>1. 交付対象事業の進捗状況</b>										
交付対象事業										
A 下水道事業									合計	39,087
B 関連社会資本整備事業									合計	52
C 効果促進事業									合計	4,198
<b>2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況</b>										
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		・下水道が整備されたことにより、快適な暮らしが実現し、良好な水環境が創造された。								
II 定量的指標の達成状況		指標①（下水道 処理人口普及 率）	最終目標値	82%	目標値と実績値 に差が出た要因					
			最終実績値	82%						
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）										
<b>3. 特記事項（今後の方針等）</b>										
快適な暮らしの実現と良好な水環境の創造に寄与する下水道を、さらに多くの人が早期に利用できるよう、引き続き計画的・効率的に下水道整備を進める。										

